

発行所
青森県高等学校・障害児
学校教職員組合
青森市橋本1丁目2-25
教育会館 017(734)7287
編集発行人 酒田 孝
購読料一部20円は組合費
の中に含む



Eメール aokokyos@olive.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/aokokyoso/> ブログ <http://plaza.rakuten.co.jp/sannkyoso05/>

人事院、民間企業の退職金を調査

人事院は内閣総理大臣と財務大臣からの要請を受け、2016年10月1日から11月30日を調査期間として、異例の民間企業の退職金及び企業年金の実態調査を行いました。そして現在、政府に対する意見表明のための作業を進めています。5年前に平均402万円にのぼる退職手当削減が強行されたばかりであるにもかかわらず、再び退職手当を削減することは決して許されません。

異例の退職金「民調」

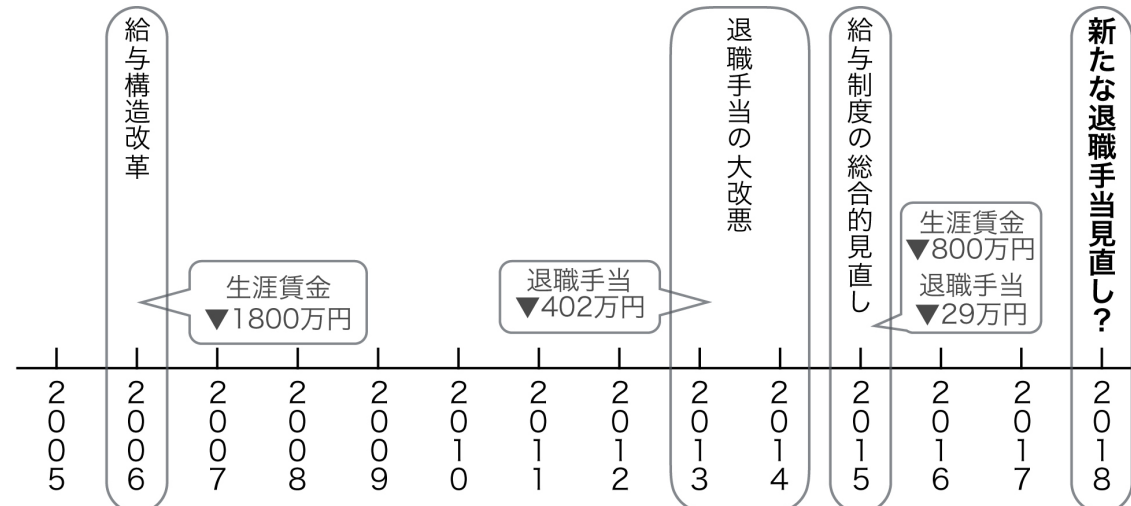
人事院は毎年、民間企業の勤務条件等の調査(民調)を行っています。この調査結果をもとに公務員の賃金等の勤務条件を政府に対して勧告しています。ところが、昨年は項目に「民間の退職給付」を追加する形で異例の調査を実施しました。人事院は2016年度内を目処に、退職手当に関する調査結果と意見表明を内閣総理大臣と財務大臣に行うものと思われま

新たな退職手当大幅減額か？

(地方公務員は人事委員会)が設置されています。ところが近年、人事院は公務員の要求に背を向け、政府の意向に沿った引き下げ勧告を行うために、恣意的な民調を行っています。例えば、2006年には調査対象企業を100人以上から50人以上に引き下げました。その結果、「給与構造改革」と称して、平均4.7%、生涯賃金1800万円にも及ぶ給与削減を強行しました。

5年に1度の退職金見直し
公務員の退職金は5年ごとに見直されてきました。前回の見直しでは、平均400万円を超える引き下げとなりましたが、一方で級別の調整額の見直しにより、上位級では引き下げとならず、公務員職場の大部分を支える労働者の退職金が大幅に引き下げられました。また、施行日が年度途

最近の賃金と退職金の引き下げ



中(国家公務員は2013年1月1日)であったため、年度途中で退職する職員が出るなど、職場に混乱をきたしたことがマスコミにも大きく取り上げられました。

坂道の風

弥生3月は若者が晴れ晴れしく巣立つ時。季節は厳しい冬を背にし、すべてが温かい春へと希望に胸を膨らませる時。しかし、彼らが進む道は安全で幸せが約束されている場所に繋がっているだろうか。大学生は、奨学金という名の借金を負わされる。社会に出る時、非正規の仕事に就くかもしれないという不安が渦巻いている。多くの国は教育が無償であるのに、なぜ日本はこんなにも教育にお金がかかるのだろうか。若者だけでなく、親もまた教育費で家計を圧迫されている。年金の減額、支給年齢のさらなる後退などの話題も事欠かない。私たちは、ただ黙って共倒れになるしかないのだろうか。だが、世の中の理不尽さをただ傍観している時代は終わった。主体的に学ぶこと、自分の意見を自分の言葉で言える生徒を育てることが新しい教育観であるならば、私たちは自分の歩むべき道のために仲間とともに団結し、声をあげるときである。皆が幸せになるために。(雅)

12年目のスタート!!

教採対策講座「虎の穴」

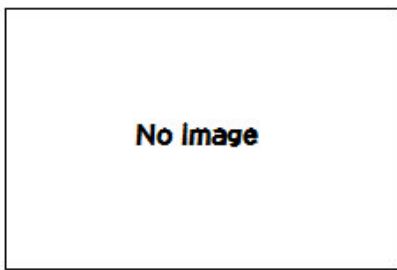
2017『虎の穴』(予定)

★2017, 3, 1現在

	2017年度	場 所	実 施 内 容	備 考
【虎の穴オープン】	3月18日(土)	青森県教育会館	合格体験、学習計画、集団討論	
【虎の穴Ⅰ】	5月13, 14日(土、日)	小川原湖青年の家(予)	願書作成、集団討論演習	合宿
【虎の穴Ⅱ】	6月17, 18日(土、日)	岩木青少年スポーツC(予)	集団討論、小全科	合宿
【虎の穴Ⅲ】	7月1, 2日(土、日)	青森県教育会館	教職教養、集団討論、小全科	合宿
【虎の穴Ⅳ】	7月15日(土)	青森県教育会館	模擬試験、1次直前演習	
1次試験	☆1次試験7/22, 23	東高、商業高、中央高校	7月22日(土)チラシまき	
【虎の穴Ⅴ】	8月19日(土)	青森県教育会館	クレバリン、Y・G対策	
【虎の穴Ⅵ】	8月 日() (未定)		小学校実技(音・体)	
【虎の穴Ⅶ】	9月9, 10日(土、日)	青森県教育会館	小論文、模擬授業、個人面接	合宿
【虎の穴Ⅷ】	9月16日(土)	青森県教育会館	2次試験対策総合演習	
2次試験	☆2次試験9/23, 24	東高、商業高、中央高校		

※「虎の穴オープン」を除き、組合員限定です。組合員には旅費・宿泊費を補助します。
 ※参加申込み、お問い合わせ先は、青森高教組(017-734-7287)または、青森県教組(017-734-7279)へ、
 現段階での来年度の「予定」です。変更あるかと思しますので、
 発送物や高教組ホームページ等で御確認の上、おい下さい。

「虎の穴」12年目のシーズンが始まります。
 3月18日土曜日、青森県教育会館にて13時から17時まで「虎の穴」(教員採用試



No Image

学校が増えていと言われ

オルタナティブな教育をを考えよう

高教組女性部 & 青森高生研研究集会

「オルタナティブな教育を考えよう」を主題に、2月4〜5日、青森高教組女性部学習会兼青森高生研第94回研究集会が県教育会館で開かれ、東北各地から教職員が参加しました。静岡県公立高校教員の大本聡子氏(特別支援コーディネーター)による講演「相談室から見えること」では、進

験突破に向けて、「受かる願書の書き方」と「合格体験発表」の2つのプログラムを用意しました。ぜひ、初めての方も参加ください。お待ちしております。

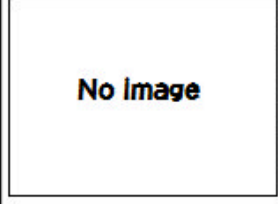
ルでは部活動が教員の多忙に拍車をかけていること、生徒の考える力と自主性を奪い、上意下達の間人間を生産しているのではという疑問や意見等が出ました。「学校の中のジェンダーフリー」では、既に多くの学校が男女混合名簿になっている実態に驚くと同時に、女子マネに象徴されるジェンダー観など、我々の行動を深層で支配するものについて考えさせられました。その他、よく考えると実は理不尽な校則や、生徒会活動を通じ、真の民主的な主権者教育を行っている事例など、多くの刺激と学びを得ることが出来ました。

訃報

青森高教組の礎を築いた飯田洋一さんが、逝去されました。

飯田洋一さんは佐井村出身。同志社大学で学び、津高に就職しました。高教組結成の1962年から9年間高教組書記長をつとめ(在籍)、71年からは副委員長(75年から離職専従)、84年から93年まで10年間は委員長を務めました。専従役員期間は32年、組合員の要求実現と民主教育、

平和を守り発展させるために高教組運動に心血を注いで取り組んでこられました。労働戦線の右翼的再編に抗する闘いで指導的役割を果たし、89〜94年度は県労連の初代議長を務めました。ご冥福をお祈りします。



No Image

新たなエネルギーで、大きく動き出した全教

全教第34回定期大会開催

2017年2月18日・19日の両日、東京の星陵会館で上記の大会が開催されました。大会には全国から代議員152名を含めて約200人の方々が出席し、熱心な討論を行いました。また、大会二日目には役員選挙が実施され、蟹澤昭三氏に代わって、中村尚史氏が中央執行委員長に選出されました。

蟹澤委員長は冒頭のあいさつで、貧困と格差、過度な競争と管理、教職員の長時間過密労働などに触れ、代議員の豊かな大会討論を通じて、これらを改善する

運動方針を確立していき、女性と青年の発言が多く、明るいトーンで、全部で65本

No image

「未来プロジェクト」の参加した青年が、沖縄から日本の現実を見つめ、めざすべき世界の方向をつかみ、社会の当事者として歩みだ

ている姿が多く語られました。沖縄に1090人集まった「ゆいまーる」の成功が新たなエネルギーを生み出し、全教が大きく動き出したことを感じさせる大会でした。

最後に、「憲法を守り、

社会の一員として、教師としての生き方とは？

臨時教職員制度の改善を求め、東日本ブロッック集会在千葉

2月11、12日千葉県船橋市で行われた東日本ブロッック集会在青森県から3名、全体で132名が参加しました。

全体講演は、おとし八戸で行われたあおもり教育のつどいにいらした慶応大学の佐久間重紀教授でした。「教師力ってどうな！いま、教師としてどう

生きるかを考える」と題してお話されました。佐久間先生の熱いお話に、改めて教師としてこの時代をどう生きているのか覚悟を問われた気がしました。これからの時代に必要なものは、一人の市民として

いかして、子どもと教育に夢と希望を」の大会アピールと「戦争する国」づくりと一体の共謀罪法案の国会提出を許さない国民的なたたかいに全力をあげよう」という特別決議を採択して大会は終了しました。

の縮図である。今こそどんな社会を実現したいのか考えよう、と呼びかけられました。自分が社会の一員として、教師としてどう生きていくべきかを考えさせられました。

徒としてうけました。提示されたお話の中で具体的に自分の思いを見つめ、互いに共感を深め合う感動的な授業でした。講師の方が最後に話された「道徳」(修身)は、前科者である。再犯の恐れは充分にある。だから再犯に陥らないように、我々教師は最善を尽くさなければならぬ。という言葉が深く心に残りました。

No image

民主主義社会を実現していくための学習であり、学力とは知っている知識の量ではなく、生活の中で生きて働く力のこと。誰のための学力か。何のための学力か。OECDの学力とは、テスト学力ではなく、もっと包括的な全人的な資質や能力のことである。教室は社会

2月18日、アピールあおもりで「春闘勝利決起集会」が行われました。奥村県春闘共闘会議議長から、危険な情勢に対する分析と、連帯して賃金闘争と社会保障獲得に向けて意思統一して闘おうとあいさつがありました。その後、最低賃金、年金、生活保護、教育の現場からパネリストによる問題提起を受け、貧困の実態を考えるシンポジウムを行い、最後に、「安定した良質な雇用を実現し、社会的な賃金闘争によって賃金の引き上げ・底上げをかちとり、す

すべての働く人に人間らしい暮らしを！

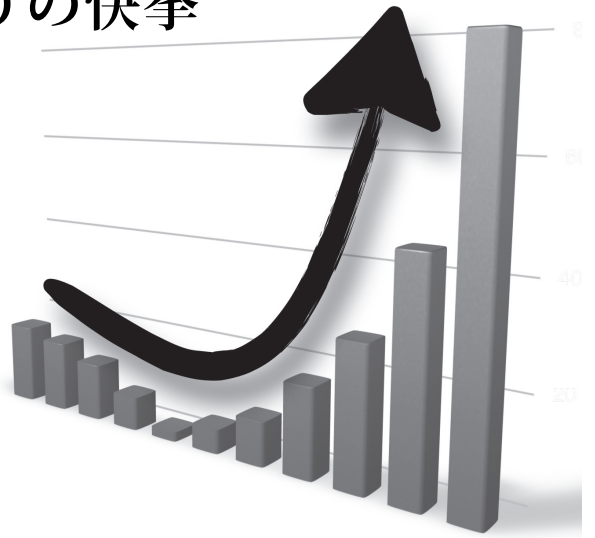
～春闘勝利決起集会～

すべての働く人に人間らしい暮らしを確立することをめざします。すべての労働者、国民の生活と権利、平和と民主主義、立憲主義、個人の尊厳を守るため、ともに立ち上がりましょう」という2017国民春闘アピールを採択しました。そして、県庁まで猛吹雪の中、デモ行進を行いました。

No image

全教『総合共済』V字回復!

14年ぶりの快挙



青森高教組・県教組は全教結成以来、総合共済を「教職員の助け合い共済」として特に力を注ぎ、全国有数の加入数としてきました。しかし、2002年以降は加入減が続き、青教共済は今年度の最重要課題として『総合共済の現勢回復』を掲げました。2月28日のマ切直前、県教組は職場訪問、高教組は役員の声かけと必死に取り組み、2月24日、これを達成しました。実に14年ぶりの快挙です。直後にも加入の連絡が届き、純増・V字回復で新年度を迎えることとなりました。

生活を守る・命と健康を守る・身分を守る

全教共済の意義と優位性

青教共済事務局長 谷崎嘉治

1770年代のイギリス 産業革命期、病气や事故で働けなくなれば首が切ら

で、それが発展して今日の労働組合活動に結びつきました。労働組合の自主共済は「利潤追求」ではなく「仲間の助け合い」が目的です。1980年代、経営側に擦り寄ろうとする労働組合再編の中で、1989年11月に全教を結成し、「全教共済」を創設しました。

三つを基本とし、「あなたを一人にしない」と運動を広げてきました。また、全国会議を開催(現在年3回)し、組合員・共済加入者の要望や意見を聞いて制度改定に取り組んでいます。全教共済はこの歴史に裏打ちされて誕生・発展しています。『全教職員のため』に全教共済がある』のは当たり前だと思っています。

総合共済

月々600円の掛金で退職時には...
掛金全額がもどきます!
(掛金払込期間1年以上の方)

 結婚お祝い給付 1万円	 出産祝い給付 5千円	 本人・家族のお悔やみ事にも お見舞金	 火災・自然災害にも お見舞金
<p>嬉しいときも</p> 40歳以上で独身の方 クリスタル給付 2万円		<p>辛いときも</p> 病気療養にも 1万円 (連続して30日以上病欠)	
<p>結婚記念日お祝い金 2万円 15・25・35年のいずれか一回 加入10年以上で喪事給付を受けていない方が対象</p>			

Q. どうして労働組合が保険みたいな「共済」をやっているんですか?

A. 労働組合が行う労働共済は、労働組合の成立の歴史そのものと深い関わりがあります。歴史の本から引用してみましょう。



A. 労働者の助け合いから生まれました

イギリスには今でも「パブ」という居酒屋がある。夜になると近所の人が集まってきて、ビールを飲みながら世間話をする。パブは市民たちの大切な社交の場だ。パブはとくに週末に繁盛する。イギリスは週給制だから週末になると金がいっぱいになる。パブに集まった労働者たちは職場の話や給料の事も話し合った。パブには労働者が集まったのは労働者だけの話ではない。人をやるといいたいという工場主もやってきた。パブで雇う人と雇われる人の交渉がはじまる。パブはだんだん職業紹介所のようなところになっていった。パブに集まった労働者は少しでも高い賃金を手に入れようとして、団結して交渉をするようになった。賃金もそこでまとめて支払われるようになった。失業した時の手当や病気のときの治療費もそこでつみたてられた。パブをとおさないで人をやとった工場は「モグリ」といわれ、パブからはだれも働かなくなるといえないという申し合わせもできた。こうしてパブから労働組合が生まれたのである。

(大月書店『ファミリー版世界と日本の歴史』第7巻より)

労働条件なるほど講座